

平成25年度 第2分科会 取組むべき課題一覧

| 項目 | 取組むべき課題内容 | 詳細 | 委員からの意見(第2回) | 委員からの意見(第3回) |
|-----------|---|----|--|---|
| 左岸バイパス | 東西道路への越路からのアクセスの早期実現の為の方策について | | ・9/3市民クラブに要望する。 | |
| スマートICの活用 | 長岡南・越路スマートICの利用拡大により越路地域・近隣の観光と産業の拠点により“道の駅”の検討 | | ・これから出来る北SICはいろいろな整備計画が考えられているが、ここのSICについては何の活用も考えられていない。 ・越路地域には農産物、米菓、酒、スポーツ用品などがあるのでICの近くに物産展のようなものが出来て、産業、観光で越路の拠点となればいい。 ・行政に頼るのではなく地域の中からの声で補助金(産業省)を利用して地域で企業と連携しながら取り組むのもよい。 ・長岡南越路SICは非常に位置がよく、北陸からの車もここを通過して関東に行くので、この場所にハイウェイオアシスをもってきてはどうか。 ・最短距離で作られたICだからSAを作るのは難しいのでは。 ・コミュニティセンター的な建物を1つICの近くに作り、そこで特産物の販売などができればいい。 ・越路地域にも、コンサートホールが設置されたような施設をSICの近くに作っていただきたい。 | ・合併10年で合併して良かったと言えるためにも、スマートIC、アクセス道路について議論していきたい。 ・早期実現のためにも、期成同盟会が必要。 ・透析患者会の送迎の中で、フェニックス大橋開通により送迎の確実性のため、左岸バイパスへの延伸は期待したい。 |
| 交通システム対策 | 国道351 浦地内 JR陸橋下の道路幅拡張 | | ・JRはやる気なし。 ・道路を下に下げられない。 ・道路を下に下げると神社に行くに階段をつけなければならないが、浦の祭りの屋台が、かついでいけなくなる。 ・今のままがいい。狭いので車がスピードを出さなくなる。 ・両側拡張しようとする事業費がかかりすぎて県の予算はなくなる。 支所: 期成同盟会で毎年要望している。県議にも要望して地区説明もしているがなかなか進展しない。 | ・線路の下のボックスは下げるとい話があるが、取付道路が階段になってしまうらしい。階段になるならば作らなくてもいい。 ・道路両側の用地買収は多額な費用がかかるため、県はお手上げ状態。 |
| | 越路橋通勤ラッシュの緩和(浅草屋脇の交差点、信号機の改善) | | ・前島方向への南側を常時左折できるように信号機を変えたらよいのでは。 ・左折レーンを設置するには用地を相当買収しなければ出来ない。 支所: 旧長岡なので越路として強く言えない。 ・以前、冬期渋滞緩和のために越後交通からも区会に要望があった。 ・フェニックス大橋の完成により、交通渋滞の様子をみる。 ・9/3市民クラブに要望する。 | ・フェニックス大橋が開通し越路橋の渋滞が緩和された。 ・フェニックス大橋が開通する前後、国、県と長岡市で交通量調査を実施している。交通量は減っていると思われるが、そのうちに調査結果が公表されるだろう。 |
| 原子力安全対策 | 柏崎刈羽原発の事故対応、避難訓練、避難先をどうするか、具体的移動手段等、行政としての指針 | | ・原発事故時のきちんとした方針を出しておいてほしい。 ・パンフが出来てから話し合えばよい。 ・3年前に岩塚地区で市長との話し合いがあった。市長の対応は、その後も連絡をくれてとてもよかった。 ・やはり冊子とかでまとめられるとよいだろう。 支所: 今年度末までに長岡市でパンフが完成予定。完成次第各世帯に配布予定。 | |

| | | | | |
|---------|--------------------------|--|--|--|
| 地域防災対策 | 現在の防災無線の充実活用 | 現在の防災無線の充実活用。無線そのものは旧越路町時代にスタートして実現したものである。その後、越路町時代、使用頻度は充実して、住民には周知や連絡等が密に出来ていた。合併した頃からケーブルの活用になり無線の使用頻度が少なくなっている。有効的な無線であるが、現在は、朝と昼、夕のチャイムとクリーン作戦のお知らせ、御礼の音声だけで活用がない。宝の持ちぐさのような気がする。これらを見直して欲しい。越路地域の住民が安心感をもって生活が出来るのではないかと思う。検討して欲しい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・防災の機能をきちんと果たしてもらいたい。 ・数年前に福祉センターで市民に意見を聞く機会があり、防災関係について平場では音が良く聞こえない、西側の山間部では全く聞こえないという問題があった。 ・防災時にどのように広く情報を市民に周知するのが要点。 ・戸別受信機がなくなりスピーカーでは殆ど聞こえない。 ・ケーブルテレビは緊急時に何も役に立たない。 ・戸別受信機を戻して欲しい。そうすればスピーカーの増設は必要ない。 ・戸別受信機を無くしたのが間違いだった。 ・FMラジオは聞きづらい。 ・個人負担があっても各戸に必要。(個別受信機) ・携帯電話の周知も良いが、見なければ意味がない。その点で、スピーカーは耳に入ってくる。 ・デジタルにするまでの10年、同じことばかり言っていなければならないのか。 ・スピーカーが聞こえない地域に戸別受信機を。 ・希望する家に戸別受信機を設置をする。 ・ケーブルテレビは電気がないとつかない。 ・全ての人や家の中にいる人に聞こえるスピーカーを設置するのは無理、伝える手段や自主防災組織作りが大切 <p>支所:平成26年度から、土砂災害地域(越路:13集落)土砂災害Dメールを導入する。</p> | |
| | 西部(山間)地区のトランペット充実整備 | 周知するのに各地域には防災無線拡声器があるが、東部地区は聞きづらい、西部地区は数が少ない、又は声を通らないところがある。それを見直し点検して、整備をしていくことが重要であると思う。 | | |
| | 地域における災害の想定と地域防災力向上の為の検討 | | <ul style="list-style-type: none"> ・長岡では地域防災力向上で地域版の防災マップを制作しているというのをやっている。去年、栃尾と中之島でやった。 ・地域防災組織が出来ているがあまり機能していない。自主防災会の組織づくりをしっかりとっていく必要がある。 ・防災の一環で月2、3回夜回りしている、3、4年続いている。 ・地域防災対策はやろうとしたら大変。 ・個々でやるなら簡単だが、全体でやるのが大変。 ・ハザードマップを地域ごとに作るとか。 ・以前作った(水害の)ハザードマップに不具合もあると思う。 | |
| | 防災無線のスピーカー増設について | 渋海川がいつ何時切れるか不安がある川である。支所からくる緊急時連絡先、もし切れた場合、一気に水がまわりとても連絡している余裕がない。それに対応するのは、もっと確実に聞こえるスピーカーの増設。それにより、安心して移動が出来、避難も出来ると思う。来月9日に約400人の参加で防災訓練を行う。皆さん、その危機感を感じている。防災無線は一番に検討して、早期実現をお願いしたい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・大雨になった場合、堤防が非常に危険、白山地域の被害が心配。 <p>支所:渋海川改修期成同盟5年目、多額の予算で渋海川改修が進みつつある。</p> | ・渋海川については、これからどんな雨が降るかわからない。多額な予算が付いておらず、危険が去ったわけではない。 |
| 地域防犯灯整備 | 集落(町内)間の防犯灯の点検・増設整備 | 各地域に防犯灯が設置されているが、近年、越路地域の道路状況が変化しているので、そういうところの防犯灯の増設を願う。 | 支所:対応済み(その都度、区長さん等から連絡あり)。 | |

| | | | | |
|----------|--|---|--|--|
| | 防犯灯のLED機器への整備 | 電気の使用量が少ないLEDが各地区でも取り入れられているので、越路地域のこれらに力を注いで、明るいまちづくりに進むことが出来ればと思う。 | 支所:集落から申請があれば対応済み(補助金等)。 | |
| 環境問題 | 林道等へのゴミ不法投棄対策 | | ・看板、監視カメラ等を設置したよい。 支所:あまりにもひどかったら警察に連絡するとよい。 ・不法投棄に対する罰金1000万を警察がとっているが数パーセントにすぎない。 ・警察に報告するより市(環境係)に報告するほうがよいし県も対応してくれる。 支所:不法投棄があった場合は、環境係に連絡してください。 | |
| | 国道・県道・市道・歩道等の雑草が夏には凄い背丈になり、人・車の往来に影響がでる。行政の予算も限界があり、地域住民・企業等の方々が協力できる手法を検討 | | ・通学路の草管理が出来ていない。 ・地域での対応を考えるべき。 ・草刈りが出来てなくて事故もあった。 ・行政にやってもらおうとしても進まない。 ・地域でやっていこうとするのも必要。 | |
| 通学路の安全対策 | 中学生の自転車通学の安全性について | 越路小学校からの中沢に通じる農道を秋の夕暮れに自転車で中学生が通っているが、自転車も怖いと思うし、車も危険を感じて通行していると思う。農道なので難しい面はあると思うが、今後検討して欲しい。 | 支所:最近通学路で車が突っ込む事故等があり警察、PTA、教育委員会、土木で通学路の一斉点検をやっている。危険な場所から直すよう動いている。ただし、この道は通学路として緊急点検で上がってこない。 PTAなどから要望を上げてもらってはどうか。 | |
| | 永盛橋の自転車通学の安全性について | 永盛橋の自転車通学では、高校生が通学しているが、道幅が非常に狭く、車2台がやっとなので、永盛橋が今後どうなるかわかりませんが、もう少し道幅が広がるようにして欲しいと思う。 | 支所:毎年要望している。旧越路橋地内までは歩道整備完了しているが旧長岡地内は何もしていないので、今年から越路支所で要望を県に上げている。今のところ永盛橋は全くいじる計画ないが、地元の要望もあり、橋を1スパン伸ばす計画を進めているが、歩道つけるのは耐久的に不可能。ただし、今後も県に歩道の要望を行っていく。 | |
| | 冬の通学路の確保について | 冬の通学路の確保について、主要道路は歩道をあけてもらっているが、個々の、例えば、バスを降りてからの通学路等については、かなり個人に任されていて、苦労していると思う。その辺を、もう少しきめ細やかにして欲しい。 | 支所:今年度から集落で、小型除雪機で除雪することに対して燃料費補助を実施 1時間500円 | |
| 産業の活性化 | 越路商品のブランド化と発展 | | ・越路地域も青空市場を売るだけでなく、魚沼ブランドのようなものを、地域委員会で越路ブランドを決めて声を出していくと面白い。 | |